



2015~16年度 D-2700 No. 33 2016年5月20日

小倉ロータリークラブ 週報

世界へのプレゼントになろう

R I テーマ：“世界へのプレゼントになろう”

R I 会長：K.R.”ラビ”ラビンドラン氏
(所属：COLOMBO RC)

地区テーマ：“考えようロータリーの多様性と クラブの主体性を”

地区ガバナー：本田 正寛 氏(所属：福岡 RC)

クラブテーマ：“与えよう、ロータリアンとしての ステイタスを自覚して”

会長 鮎見 進一／幹事 森 浩明



表紙写真説明(テーマ/日の出)

写真は、小倉北区赤坂海岸で撮影した日の出の写真です。先日、息子と行った魚釣りの際に撮りました。天気は快晴でとても気持ちが良かったです。釣果の程は聞かないでください…。

【撮影：長森 2016年5月 小倉北区赤坂海岸にて】

例会場 リーガロイヤルホテル小倉 TEL 093 (531) 1121

《報告に関して、敬称略》

例会日 毎週金曜日 12:30～13:30

事務局 e-MAIL : krc@rid27.jp

事務局 北九州市小倉北区浅野2-14-2 リーガロイヤルホテル小倉 2F TEL (531) 1727 FAX (522) 4333

会報・雑誌 委員会 委員長：長森 健

委 員：難波 幸雄・三角 勝信・玉井 行人・佐久間 庸和・板井 清記(臨時)・秋本 淳二(臨時)



四つのテスト 1. 真実かどうか 2. みんなに公平か 3. 好意と友情を深めるか 4. みんなのためになるかどうか



本日の例会 第3265回

- ・ロータリーソング “それでこそロータリー”
 - ・卓話
- 福岡国土建設専門学校 教授 小野 仁 氏

第3263回 例会 記録

5月6日(金) 普通例会

- ・国歌斉唱
- ・ロータリーソング “奉仕の理想”
- ・地区協議会報告

会長の時間

鮎見 進一 会長

皆様、連休は如何お過ごしだったでしょうか？熊本地方はまだまだ大変な様子ですが、少しでも早く復興するよう祈念しております。

昨日のこどもの日は、熊本県営業部長のくまモンも活躍し、被災地の子供達に元気を与えておりました。ということで、今日はこどもの日についてお話しします。

国際連合の世界こどもの日をはじめ、多くの国・地

域で子供の日の祝日が制定されています。1920年にトルコが4月23日を国家主権と子供の日と制定し、その後、1925年にジュネーブにおける「子供の福祉世界会議」で、6月1日が国際子供の日（International Children's Day）と制定されました。1954年には国連総会により、11月20日が世界こどもの日（Universal Children's Day）と制定されました。

日本では、5月5日をこどもの日としています。祝日法2条によれば、「子どもの人格を重んじ、子どもの幸福をはかるとともに、母に感謝する」ことが趣旨であり、1948年に制定されました。5月5日は、古来から端午の節句として、男子の健やかな成長を願う行事が行われており、国会にこどもの日を祝日とする請願が寄せられた際にも、5月5日を希望するものが多かつたため、この日になったということです。

幹事報告

森 幹事

・来週は例会変更のためお休みです。金曜日に来られても例会はございませんので、お気を付け下さい。また、15日(日)は清掃登山ですので、ぜひご出席下さい。

9日(月)が締切です。集合場所は、ノーフォーク広場です。トロッコ列車で来られる方は、ノーフォーク広場駅を降りて、少し先まで歩かれて下さい。駐車場の先の錨のモニュメントが集合場所です。

出席報告

合馬 委員長

2015年7月1日：63名でスタート

	会員数	出席者数	メークアップ [°]	出席率
当日の出席	65名	36名	—	72.31%
先週の出席	65名	38名	27名	100% 修正後

◆ゲスト 0名

◆ビジター 0名

委員会報告

クラブ会報委員会

長森 委員長

5月は青少年奉仕月間です。それに関する記事が載っています。特集で「子どもたち、若い人たちが夢を持てる未来のために」が掲載されておりますので是非ご参照ください。

ニコニコ献金

東 SAA

7,000円：累計金額 527,754円

辰巳 和正 君

①1976年5月3日の事務所開設以来、40周年を迎えました。50周年を目指して精進します。

②本日、辰巳ビル1階に、自民党全国区日本医師連盟推薦の自見はなこ候補の事務所開きで、日本医師会横倉会長もお見えになりました。

佐久間 康和 君

今日は誕生日・結婚記念日とダブルでお祝いしていただき、有難うございます。誕生日は10日ですが、その日は洗心会に参加致します。どうぞ、お気遣いなく！

地区協議会報告

日 時：4月30日（土）13時～17時45分

場 所：アクロス福岡（福岡市天神）

ホストクラブ：甘木RC



◎全体会議、会長幹事部会

伊与田 次年度会長・松永 次年度幹事



本会議では、まず富田ガバナー選出より国際協議会の報告がありました。2016～2017年度のRI会長はジョン F. ジャーム氏(米国 Chattanooga RC 所属)、テーマは「人類に奉仕するロータリー」(ROTARY SERVING HUMANITY)です。次年度の目標の中で、“クラブのサポートと強化”、“人道的奉仕の重点化と増加”、“公共イメージと認知度の向上”の3つが優先項目として掲げられています。それらを受けて、富田ガバナー選出のメッセージとして「基本に返って、魅力あるロータリーに」という考え方の下、“魅力あるロータリーに”、“会員増強が最重点事項”、“ロータリー財団100周年記念にあたって”という3つの重点目標と“青少年奉仕活動を更に推進”、“米山記念奨学会への更なる貢献”、“ロータリー研修を推進”、“公共イメージと認知度の向上”、“長期計画を作成”、“国際ロータリー会長賞受賞推進”の6つの目標を掲げ、その説明がありました。続いて、井出和英研修リーダーの講話があり、地区の現状報告、RIの動向について講演がありました。特に、4月の規定審議会に出席された事もあり、最新のRIの流れについて詳細な情報を聞くことができました。

会長幹事部会では、まず、ガバナー事務局からの連絡事項伝達があり、続いて次年度の地区予算説明を受け、予算案の承認がありました。続いて、富田ガバナー選出より次年度RIテーマ、ガバナーエレクトメッセージについて、改めて講話がありました。最近のRIの流れと地区的考え方には矛盾するところが多くあり、ガバナーの立場として、随分苦慮されている様でした。その後、アンケートの集計発表があり、各クラブの問題点等について議論がありました。どのクラブにおいても会員増強が問題点として挙げられており、なかなか有効な解決手段がないのが現状でした。

◎クラブ奉仕部会、会員増強部会

荒木 次年度クラブ奉仕委員長・合馬 次年度副幹事



まず、2700地区の会員増強の現状について話がありました。最近10年では、会員数3,100～3,200人位横ばい推移・女性は徐々に増え現在146人(全体の4.55%)、1クラブ会員数41～50名が20%以上で現在最も多いという動向です。各クラブ目標設定に比し、全体的に届いてないが、漸増はしています。RIでは、クラブのマンネリ化により欧米・日本で会員数減少が目立ち、打破するためには公共イメージ・認知度を上げていく必要があり、それを行うことで会員数増加へ繋げる考えです。

次に、2700 地区のクラブサポートと強化の話です。活気あるクラブのため、クラブリーダーシッププラン(CLIP)というものを導入してほしいとのことです。これは、各クラブがクラブ指導者及び全会員の関与にて効果的なクラブ運営のため、3~5 年の長期計画を立てて実行し、毎年進捗状況を確認し、必要に応じて修正するものです。そうして各クラブでの戦略計画をすすめ、全決定が沿っているか確認する必要があります。内容では、地域のニーズに合った目標を立てるのが良いそうです。また、近々福岡でインターネット利用の E クラブ設立が予定されており、若い人を中心に会員増強のかけはしとなることが期待されています。最後にロータリーの勧誘・紹介 DVD 上映がありました。これは PR 発信ツールとして使われるようです。

私が印象に残ったのは、創始者ポール・ハリスが「ロータリーは時代と共に変化し続けなければならない」と述べたことと、新規会員増加と同時に現会員の維持も大事という最後の話でした。ロータリーの精神と柔軟性のバランスを考える機会となりました。

◎広報・会報部会



高須 次年度委員長

先ず、次年度の各グループ地区委員の紹介があり、会報・週報コンクール、ロータリーの友月間、そして、行事スケジュールの説明がありました。今年度久しぶりに開催されたコンクールは、4 月 20 日に審査会が開催され、5 月 21、22 日の地区大会で発表表彰予定です。(ガバナ一賞(1)、会報・雑誌委員長賞(1)、優秀賞(3)、アイディア賞(3))

また、今年度より無くなつた「雑誌月間」の代わりに日本独自として「ロータリーの友月間」が 9 月に新設されました。卓話等の実施による「ロータリーの友」の存在意義の周知徹底と会員の「友」への投稿促進の依頼がありました。

次年度のスケジュールについては下記の通りです。
8 月：各クラブ事務局とクラブ担当者向けのセミナーの開催

9 月：ロータリーの友月間

12 月：広報・IT、会報・雑誌両委員会合同での地区研修会の開催

4 月：会報・週報コンクールの実施

次に、在津委員長より、いつも通りのスタートレック等のスライドを使った、やや自虐ネタ的な自己紹介で会場のつかみを取った後、広報・IT 委員会の説明がありました。



2700 地区の広報・IT 委員会の活動方針は、①ロータリアンに対しての内部広報の支援、②ロータリアンでない人達に対しての外部広報支援、③HP の活用、各クラブの会報等のアーカイブ支援、の 3 項目です。メーリングリストの維持管理等の IT 活用支援など、地区内での情報交流に役立つ仕組みの構築・提供や構築された情報を外部へ効果的かつ継続的に発信できる体制作りなどの活動内容や目指すべき方向の話の他、次年度設立予定の E クラブの話がありました。

特に、雑誌に応募しながら未掲載の情報や各クラブに眠っている様々な情報を掘り起し、地区広報・IT 委員会が主催する広報ウェブサイトへの掲載はもちろんのこと、この枠組みを通じて各クラブロータリアンの相互交流や外部との情報交流に役立つ仕組みを構築、提供したいとの事でした。その為に、自クラブが取り組んでいるあらゆる活動について「広報」の視点から見直して、写真やちょっとしたコメントでも構わないでの情報提供の依頼がありました。

また、2700 地区の 61 クラブには、HP の維持管理も含めた広報上の様々な問題が発生しており、その為に委員会として地区ウェブサイトに最適なクラブ情報に最短でたどり着けるような交通整理はもちろんのこと、クラブ情報の公開スペースを提供していきたい、その為にも、61 クラブ事務局との連携を更に深め、事務局とのホットラインの整備、地区ネットワークの強化に努めたいとのお話をありました。

最後に広報活動の実験として、ロータリアンの自転車クラブ「Rolling Rotary D2700 VeloClub」の設立に向けたパイロットケースとして、壱岐 RC に自転車クラブを設立し、「END POLIO NOW」を掲げて 6 月の壱岐サイクリルフェスティバルに参加し、工法の実験材料として活用予定とのことでした。



◎ロータリー情報部会



鰐見 次年度委員長

2016～2017 年度 RI 第 2700 地区情報委員会の年間活動方針は、①富田ガバナー選出のメッセージ「基本的に返って、魅力あるロータリーに」を各クラブが理解し、実践するために必要な情報を発信していく、②「職業サービス」は、ロータリーの大きな魅力であり、この理念の浸透に努める、③四つのテストは、

職業サービスの行動指針であることを銘記し、普及に努める、④他のサービス理念についても有用な情報を提供する、⑤クラブの運営上、定款・細則は重要であり、相談・助言により支援する、⑥国際ロータリーの動向を把握し、各クラブに伝達する、の 6 項目である。

年間活動内容としては、①ロータリー研修会の実施(9 月下旬、3 月下旬)、②地区情報委員長会議の実施(11 月～12 月)、③各クラブへの卓話の実施(希望クラブ)、④国際ロータリーの動向に関する情報提供(規定審議会)である。

一方、2016 年規程審議会において通過した議案のうち、特に関係のある 6 項目について説明があった。

① 制定案 16-07 クラブ会員の入会金を廃止する件(賛成 232、反対 228 で採決)

入会金を廃止した場合、新たな項目(資料代など)を立てるか年会費を増額するかになる。

② 制定案 16-21(修正動議) 毎月 2 回以上の例会を開催する(賛成 392、反対 82 で採決)

各クラブの裁量に任せる(現状維持)

③ 制定案 16-38 会員身分の規定を変更する件(賛成 426、反対 85 で採決)

年齢に関係なく、世評と本人の意欲があればだれでも(主婦でも)会員になれる。

④ 制定案 16-82 従来型クラブと E クラブの区別をなくす件(賛成 355、反対 145 で採決)

⑤ 制定案 16-99(修正案) 2016～17 年度から 2019～20 年度まで人頭分担金を毎年 4 ドル増加する件(賛成 347、反対 197 で採決)

16～17 年度 56 ドル、17～18 年度 60 ドル、18～19 年度 64 ドル、19～20 年度 68 ドルとなり、年会費を増額する必要があるかもしれない。

⑥ 制定案 16-40 ロータクターおよびロータリー学友が正会員となることを認める件(賛成 413、反対 97 で採決)

ロータクターは二重会員(ロータリアン)になれる。
＊ 今後各クラブ宛に通過した立法案に対し賛否の問い合わせが来るので、以上の②を除く 5 項目について 2700 地区としては反対を表明していただきたい。

＊ なお、当地区から提案した「専業主婦を会員資格から除外する件」は実質的に通過しなかった。また、「青少年を新世代に戻す件」は否決された。

◎社会奉仕部会



加藤(守) 次年度委員長

①カウンセラー 穴井元昭氏(PG)：演題『社会奉仕は人間最上の道楽である』

・代表 3 クラブによる社会奉仕活動の事例発表があった。

①糸島 RC :『国有林、松の植樹と清掃活動』

②久留米中央 RC :『薬物乱用防止教室について』

③福岡東南 RC :『クラブ内のハーモニカ・フレンズによる慰問演奏活動について』

・次年度国際 RC 会長のジョン F. ジャーム氏のテーマ『人類に奉仕するロータリー』に沿ってか、社会奉仕活動の更なるパワーアップが望まれているように感じた。

◎青少年奉仕部会



村上 次年度委員長

カウンセラー 立花寛茂 PG、中島裕之 PG

リーダー 田村志朗(福岡東 RC)

・2700 地区の青少年奉仕部門は全国的にみても、活動は活発である。

・青少年奉仕委員会は以下の諸活動を通して、各部門間の連携を密にして『未来のロータリアンを創る』ことを願いとしている、

・青少年の活動は「お金がかかる・時間がかかる・体力がいる」が、感動も多い。

■インタークト 岡本勇治(鳥栖 RC)

14～18 歳

7 月 2 日 地区研修会

7 月 23、24 日 指導者講習会(今年度は 1 泊 2 日)

平成 29 年 3 月 海外研修 台湾予定

平成 29 年 4 月 29 日 年次大会 柳川

■ロータークト 藤島多賢(久留米 RC)

18～30 歳

活動目標

①例会の充実を基本として、提唱ロータリーのみならず、地区内ロータリアンの認知度を深める。

②各クラブ毎、若しくは地区に於いてロータリーとの共同事業を行う。

③SNS 等を通じて最新のロータークト活動を多くの人たちに広報する。

■RYLA(ライラ)・青少年育成 井上明秀(八女 RC)

14～30 歳 1 泊 2 日の研修

■国際青少年交換 貞包 忠(大川 RC)

15～19 歳

2700 地区では、1962 年から派遣総数 579 人

■危機管理 大楠正子(福岡平成 RC)

虐待、ハラスメント、事故、自然災害にも対応。各部門、危機管理委員会の出番が無いよう、企画運営するように。

◎米山記念奨学部会



小島 次年度委員長

各クラブから約 40 名の会員が集まり、冒頭、開会の挨拶、地区役員及び地区委員の紹介があった後、下記のプログラムに従って進められた。

(1) 米山記念奨学事業の概要の説明: 安増カウンセラー(宗像 RC)

・米山記念奨学事業は優秀な外国人留学生を対象としており、人材育成が目的である。現在の対象者の殆どが大学院の博士課程及び修士課程の留学生であり、学部生はよほど優秀でないと選ばれない。

・これまで支援した米山奨学生数は累計 18,648 人である。本年度の採用数は、2014 年度寄付金で算定したところ全体で 736 名、その内、2700 地区からは 20 名で、これから前年度からの奨学生 6 名を除くと 14 名が採用数となる。面接予定者は 52 名であるので、非常に狭き門といえる。

・奨学生の内訳としては中国人が 40% と多く占めているが、国籍のバランスを図るためにその割合を下げてきており、その他の国及び地域の数も現在では 123 に及んでいる。

・元米山記念奨学生の中には、駐日韓国大使となられた權 哲賢(ウォン チョルヒョン)さんのような方もおられる。

・この米山記念奨学事業はロータリアンの寄付金のみで運営されている。

・寄付金の殆どが奨学事業に充てられており、事務費や会合費などの管理費支出は資産の利子収入で賄っている。

・クラブ米山記念奨学委員長としての役割は 2 つあり、1 つは米山記念奨学事業の意義をクラブに啓発すること、もう 1 つはクラブの寄付増進に努めることである。

・ロータリアンからの寄付金はピークでは 20 億円あつたが、現在では 14 億円程度に留まっている。

・2700 地区の個人平均寄付金は 12,280 円(小倉 RC は 10,284 円)で、全国平均(15,996 円)を下回っており(24 位)、せめて 14,000 円ぐらいにしたい。

・寄付金には普通寄付金と特別寄付金の 2 種類があるが、2700 地区の特別寄付金は万年最下位にあり、これを脱皮するためにも年間 3 人以上の米山功労者(累計額 10 万円)を出していただきたい。

(2) 寄付金増額プログラムの案内

寄付金増額プログラムについては、吉田委員長(福岡東 RC)から説明があり、2700 地区の個人平均寄付額の目標を 14,000 円に掲げるとともに、そのための対策として、次の 2 つのことをお願いしたいと話された。

①特別寄付の増進のための取組み

米山功労者表彰の単位金額 10 万円は心理的なハーダルが高いので、1 口 1 万円など単位を下げるなどして、積極的な寄付を促していただきたい。すでに大牟田 RC のように、特別寄付金の単位を低くしてクラブか

ら多くの特別寄付者を出すとともに、個人平均寄付額をクリアしているところがある。

②普通寄付の増進のための取組み

会員から年会費とともに徴収する普通寄付金(小倉 RC は現在 5,000 円)を 10,000 円に増額するように取り組んで欲しい。できれば、次年度からお願いしたいが、すでにクラブ予算を決定しており間に合わない場合は、その次の年度からでもお願いしたい。

◎ロータリー財団部会

天ヶ瀬 次年度委員長



I. ロータリー財団 100 周年

2016 年はロータリー財団が誕生して 100 周年を迎えるので、100 周年を記念して甘木 RC を中心として記念イベントを行う。

2. ロータリー財団最大の使命はポリオを撲滅することであり、もう一息まできた使命達成の為、ポリオ撲滅に理解と協力をお願いしたい。

3. ロータリー補助金を活用しよう

①グローバル補助金(WF)

ポリオプラス、ロータリー平和フェロー、国際親善奨学生、VIT などに利用できる。2700 地区で年間約 700 万円が利用可能。各クラブからの申請が必要で、利用にあたっては 6 つの重点分野に該当することが条件。

今まで 2700 地区では奨学生にのみに利用されてきた。小倉 RC から先年度 1 人の奨学生を米国へ送り出し、次年度もう一人の奨学生を英国へ送り出す。

②地区補助金(DDF)

地区内における社会奉仕活動に利用。6 つの重点分野に該当する活動が望ましい。

小倉 RC でも過去に早朝清掃に必要な道具を購入しているが、他クラブにおける大きなプロジェクトに利用された実例の報告があった。海外での利用や、熊本地震被災者支援プロジェクトにも利用可能。こちらも各クラブからの申請が必要。

4. ロータリー補助金は各ロータリアンなどによる年次基金を主な財源としています。

あなたも毎年 150 ドル(+30 ドル)をロータリー財団に寄付してください。



▲地区研修・協議会の後、小倉に戻り、懇親会を開催しました。

洗心会 報告

日 時：5月 10 日(火) 18 時 30 分～

場 所：福銀北九州クラブ

参加者：藤原名誉会員、天ヶ瀬、荒木、有岡、伊与田、
岩辺、合馬、小倉、川邊、木曾、草刈、
古賀(敬)、古賀(徹)、佐久間、辰巳、長森、
濱田(源)、原田(光)、藤田、二村、前川、牧田、
松永、松本、村上、本村、横山、秋本、高橋、
福本、高山、成沢



当日は梅雨を思わせるあいにくの雨でしたが 31 名の会員(酒豪?)が集い、盛大に行われました。会場と「すき焼き」を中心とした料理は毎年、福岡銀行(有岡会員)様に準備していただいているとのことで感謝、感謝です。

集合写真撮影後、名誉会員の藤原北九州市副市長による乾杯のご発声で宴がスタートしました。お酒の品評会かと思うほど会員が持寄った様々なお酒はどんどん消費され、各卓のボルテージは上がる一方でした。ただ、会話が進むにつれ、どうしても熊本地震の被害の話になり、改めて被災地の早い復興をお祈りする気持ちが強くなりました。



恒例の初参加会員紹介では、学生のコンパかと間違えるような高橋会員による一気飲み 3 連発の披露や当日誕生日だった佐久間会員をお祝いする「誕生日の歌」大合唱などがあり、予定していた 2 時間はあっという間に過ぎると共に、持寄った大量のお酒は殆どが空になっていました。

中締め後の集合写真で分かるように、身も心も洗われた私達は、いつしか雨が上がった夜の街に、更なるお酒を求めて繰り出すこととなりました。

【報告者：成沢】



寄贈酒

- ・天ヶ瀬：島のナポレオン
- ・有 岡：ビール 20 本
- ・岩 辺：古酒献上
- ・木 曾：海響
- ・古賀(敬)：待宵
- ・二 村：寒山水
- ・松 永：原酒三岳
- ・合 馬：天心×高見神社しづくたて生酒、花乃酔(窓乃梅)
- ・村 上：醸し人九平次
- ・成 沢：奈良萬、善き哉
- ・辰 巳：雪漫々(大吟醸)
- ・古賀(徹)：野うさぎの走り

- ・佐久間：蘭珠
- ・荒 木：こふくろう
- ・小 倉：鍋島
- ・草 刈：三岳
- ・藤 田：薩摩茶屋
- ・牧 田：三岳
- ・松 本：獺祭



第 3264 回 例会 記録

5月 15 日 (日) 奉仕例会

・春の清掃登山例会 (門司港～世界平和パゴダ)

会長の時間

鯨見 進一 会長

本日は天候に恵まれ、多くの皆さんに参加して戴き、誠に有難うございます。風師山ほど過酷ではないと思いますが、気温は相当上昇する見込みですので、どうか無理をせずマイペースで清掃登山を楽しんでください。

出席報告

合馬 委員長

2015 年 7 月 1 日 : 63 名でスタート

	会員数	出席者数	メークアップ	出席率
当日の出席	65 名	15 名	—	28. 85%
先週の出席	65 名	36 名	26 名	94. 74% 修正後

◆ゲスト 16 名

- ・IAC(小倉工業高校 : 顧問 2 名 生徒 10 名)
- ・合馬会員知人 1 名
- ・ご家族 3 名(鯨見会長、荒木会員のご家族)

◆ビジター 28 名(サインのみ)

春の清掃登山報告



快晴に恵まれ、心地よい潮風が吹く中、門司港駅から徒歩 20 分のノーフォーク広場に集合。小倉工業 IAC の生徒さんたちも新入部生含めて 10 名が参加し、総勢 33 名で清掃登山を行いました。

例会が終わった後、社会奉仕委員会にバトンが渡され、天ヶ瀬委員長から当日の流れについて説明が行われました。恒例のストレッチ体操は西部電気工業の板井会員が担当され、全員で十分に筋肉をほぐした後、清掃前の記念写真を撮りました。

各自、ヒバサミ・軍手・ゴミ袋の 3 点セットを手にノーフォーク広場を出発。



初めの海岸沿いの道や和布刈り公園の入り口付近までは、あまりゴミが落ちておらず、やや手持ち無沙汰の状態でありましたが、公園内道路の途中あたりから道路わきの空き地

などにゴミが多く捨てられており、たちまちゴミ袋が一杯になる状態でした。

途中、源平合戦壇ノ浦の戦いを描いた有田焼の巨大な壁画のある休憩所に足を止めて、しばし休憩をとりました。汗をぬぐい、喉を潤しながら閨門橋や閨門海峡を見下ろしていると何時しか予定の時間をオーバーしていました。



結局、約 1 時間をかけて和布刈り公園の山頂にある駐車場に到着。ここで全員からそれぞれが集めたゴミをまとめたところ、大きなゴミ袋が 8 個になって、昨年の秋の清掃登山を行った風師山よりも多くのゴミを収集しました。各自、ご褒美にお弁当とお茶を受け取り、駐車場の上にあるテーブルなどに移動して、それぞれ仲間たちと談笑しながらの食事。弁当を食べている間、解散後に開かれる門司港地ビール工房での飲食があるので控えめにしつかないとと思っていたのに、気付くと全部平らげていました。

食後の休憩の後、そこから 5 分程歩いて世界平和パゴダに移動。このパゴダは、日本とミャンマーとの親



善、仏教交流、世界平和の祈念及びビルマ戦線での戦没者の慰靈などを目的として 1958 年に、国内唯一の本格的なミャンマー式寺院として建立されたものです。佐久間会員のサンレーさんが支援されておられ、今回の拝観の手配もしていただきました。現在、ミャンマー仏教会から 2 名の僧侶が来ておられ、紹介ビデオを見た後、お 2 人にお経を上げていただきました。ミネンダ僧侶とマーガワ僧侶お 2 人の読経がパゴダ館内に響き渡り、まるで一つの美しい歌のようにも聞こえました。毎週土曜日には説法をされておられるとのことですので、興味のある方はぜひ行かれてください。



拝観の後、下りは行きと違う道を降りることになり、あっという間に下界へ。予定より 30 分早くノーフォーク広場に到着しました。登山後のストレッチはクラブ一の健脚である松本会員が指導され、登山で疲れた筋肉をほぐしました。

天候に恵まれ、また、事故やトラブルもなく、春の清掃登山を終えることができました。

喉が渇いた会員は地ビール工房に直行するや、早速、グラスを傾け、美味しいピザなどを食べながらいつまで



という社会奉仕もできて、また、パゴダでは祈祷を上げていただき、最後には仲間たちと懇親を深めることができて、大変、贅沢な充実した日であったと思いながら、家路につきました。

【報告：小島】



11回定例理事会 報告

1. 新会員の件（2名）…承認 ※下線はチュー

○山本 泰弘 氏

（㈱九電工 北九州支店 常務執行役員支店長）

職業区分： 81 電機工事業

所属委員会：親睦活動委員会

推薦者：大迫益男会員／小倉良夫会員

○高取 亮 氏 （㈱みづほ銀行 北九州支店長）

職業区分： 612 普通銀行

所属委員会：親睦活動委員会

推薦者：福本智之会員／大迫益男会員

2. 4月の会計報告 …承認

3. 5・6月の行事予定の件 …承認

4. 地区委員会への出向の件

○米山記念奨学委員会 小島会員の委員推薦の件

…承認

○インターラクト委員会 末廣会員の委員辞退の件

…承認

5月・6月の例会及び行事予定

◎印は、例会欠席補填行事

5月 《青少年奉仕月間》

6日(金)…地区協議会報告 《普通例会》=定例理事会=

10日(火)…洗心会 《親睦行事》◎

場 所：福岡 Bk 北九州クラブ

時 間：18時30分～/会費：4,000円

13日(金)→15日(日)…春の清掃登山 《奉仕例会》

清掃場所：門司港～世界平和パゴダ

20日(金)…卓話 《普通例会》

20日(金)…親睦ゴルフ大会 《地区行事》◎

場 所：ザ・クラシックゴルフ俱楽部

時 間：8時30分スタート

登録料：5,000円 ／ 出席者：小林

21日(土)…早朝清掃 《小倉駅前早朝清掃》◎

場 所：小倉駅前

時 間：6時集合（6時10分～）

21日～22日(土・日)…地区大会 《地区行事》◎

ホストクラブ：福岡東RC

場 所：福岡国際会議場

両日出席義務者：会長・幹事・副会長・副幹事・地区役職者・地区委員・新会員

27日(金)…卓話 《普通例会》

28日(土)～1日(水)…国際大会（韓国・ソウル）

出席者：原田(光)、原田(光)夫人

6月 《親睦活動月間》

3日(金)…クラブ協議会 No.1 《普通例会》=定例理事会=

4日～5日(土・日)…地区ハイキング 《地区行事》◎

場 所：国立夜須高原青少年自然の家

10日(金)…クラブ協議会 No.2

《普通例会》=次年度理事会=

17日(金)…新旧役員挨拶 《普通例会》

17日(金)…新旧理事懇談会 《理事会合》◎

場 所：日本料理 なにわ

時 間：18時30分～

出席者：今年度理事、次年度理事

18日(土)…早朝清掃 《小倉駅前早朝清掃》◎

場 所：小倉駅前

時 間：6時集合（6時10分～）

×24日(金)…定款第6条第1節(c)により休会

26日(日)…春秋会 《親睦行事》◎

場 所：九州ゴルフ俱楽部 八幡コース

時 間：9時集合

登録料：3,000円

【次回例会予告】

5月27日(金)普通例会

- ロータリーソング “四つのテスト”

・卓話

遊生染織工房 主宰 築城 則子 氏